



市民クラブ  
柴田 文男  
議員

### 公共施設のあり方について

**質問** 将来の本市における公共施設等の維持整備をどのように行つていくのか、財政見通し等も踏まえて伺う。

**答弁** 本市の人口は、1983年の5万3,121人をピークに減少に転じ、2020年には3万7,299人と推計されています。加えて、少子高齢化により社会保障費増大と市税収入の減少が見込まれ、今後の大額な公共投資の増加は極めて困難な状況と予想されます。

今後は、「施設から機能へ」の転換を図り、公共施設の総量を圧縮し、公共施設をより戦略的観点からマネジメントする必要があると考えています。

### 公共施設マネジメント計画の策定と今後の取り組みについて

**質問** 公共施設マネジメント計画を策定することだが、同計画案はどのような特徴を持ち、市民

に対し、どのようなことを求めるものなのか伺う。

**答弁** この計画は、将来にわたり本市が維持・発展できるよう、分野別、地域別の視点から公共施設のあり方を示しています。特徴は、

一昨年策定した「都市計画マスター プラン」で示したコミュニティ街区を「小学校区を基準」とすることで、協働する地域のあり方を示しています。国などの動きに先駆けて計画の策定に取り組み、少しでも地域住民の利便性を損なわないよう最善を尽くしていきます。

### 全国学力・学習状況調査結果の公表について

**質問** 学力向上の観点から、教育委員会はどのような公表の仕方をするのか伺う。

**答弁** 学力向上には、教師の役割だけでなく、保護者や地域の役割も重要になります。調査結果の公表に当たっては、市民全体が子どもの学力・学習環境をどのように保障し、子どもたち一人一人の個性をどのように伸ばしていくのかという宣言のような公表でなければ意味がないと考えています。

## 平成25年第4回定例会議決結果

### ●平成25年度補正予算

○	平成25年度滝川市一般会計補正予算(第7号) (反対 渡辺精郎 清水 荒木)
◎	平成25年度滝川市一般会計補正予算(第8号)

### ●条例

○	一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例 (反対 清水)
◎	滝川市税条例の一部を改正する条例
○	滝川市総合福祉センター条例等を廃止する等の条例 (反対 渡辺精郎)

### ●意見書

◎	2014年度地方財政の確立を求める要望意見書
◎	利用者本位の持続可能な介護保険制度の確立を求める要望意見書
◎	企業減税等から確実な賃金引上げを求める要望意見書
◎	介護保険制度における新たな地域支援事業の導入に係る要望意見書
◎	過疎対策の積極的推進を求める要望意見書
◎	積雪寒冷地域対策の推進を求める要望意見書

### ●その他

☆	専決処分について(損害賠償額の決定)
☆	専決処分について(損害賠償額の決定)
☆	専決処分について(調停の申立て等)
☆	滝川市土地開発公社の経営状況及び清算結了について
☆	監査報告について
☆	例月現金出納検査報告について
◎	公の施設の指定管理者の指定について(音楽公民館)
◎	公の施設の指定管理者の指定について(青年体育センター等)
◇	人権擁護委員候補者の推薦について

◎全会一致可決 ○賛成多数可決 ☆報告済  
◇全会一致推薦

※議決結果の概要については、滝川市公式ホームページ内の市議会のページでもご覧いただけます。